



# 定通体連全道大会結果報告

## バドミントン部

6月19、20日、北海道旭川高等学校・北海道旭川工業高等学校にてバドミントン全道大会が行われた。北海道旭川高等学校で男子団体戦・個人戦が行われ、男子団体戦は1回戦旭川工業高校と対戦。ダブルスの兵動・齋藤ペア(2年)は力及ばず敗戦。第1シングルス・宇部純成(3年)が粘りを見せるもストレート負けを喫し、第2シングルス・谷藤飛翔(3年)は第1セット途中で打ち切りとなり、初戦で敗退した。

男子個人戦には、兵動・谷藤が出場。兵動は初戦有朋高校の選手と対戦し、経験者相手に善戦するも敗退した。谷藤はクラーク記念国際高校の選手と対戦し、得意のスマッシュを何回も炸裂させ白熱した戦いを繰り広げたが、最後までミスが響き初戦敗退となった。

女子個人戦には、矢田(2年)が出場。シード枠の出場となり、初戦を勝ち上がった。江別高校の選手と対戦。攻めの姿勢が光ったが、残念ながら2回戦敗退。

今後は、新部長を中心に、さらなる成長を期待する。  
(文責 坂本 佳子・西村 元志)



## バスケットボール部

六月十九日(土)、旭川北高校体育館にてバスケットボール全道大会が行われました。「全道一勝!」。個々の選手がこの想いを胸に函館工業高校に挑みました。第一クォーターは何とか同点に抑えていたものの第二クォーターでは疲れも見え始め、前半終了時には約20点差となっていました。しかし、日高高校バスケット部は後半も諦めることなく果敢に攻めていき、少しずつ点差を縮め最終スコアは57対44と見事逆転勝利をすることが出来ました。続く2回戦は札幌北高校との対戦でしたが、力及ばず41対146で敗退しました。

今後は、部長・角田、副部長・矢嶋が中心となり練習を重ね、来年の定通体連では今

## 卓球部

6月19日(土)・20日(日)の二日間、滝川市スポーツセンターにて北海道高等学校定時制通信制卓球大会が行われた。日高高校卓球部は団体戦で1998年以来、23年ぶりの三位に入賞した。なお、個人戦は全員が初戦敗退となった。

初日に行われた団体戦。戦前の監督会議での抽選の結果、監督の強運によって一勝すれば全国一の山に入ることができた。初戦の相手は大空高校。第一シングルの部長・吉田(三年)は3・0でストレート勝ち。第2シングルの大坪(一年)は強敵相手に善戦するも、1・3で敗れた。ダブルスは、初心者コンビながら短期間で上達した今村



年以上の成績を期待したいと思います。  
(文責 米内山 大輝)



(二年)・下條(一年)のペア。随所に好プレーが見られたものの、大空高校のダブルエースを前に0・3で敗北。最後の望みを癸生川(三年)に託したが、0・3で敗退し、試合終了。第四シングルの石川が1・1と接戦を繰り広げていただけに、悔しい敗戦となった。

二日目は個人戦。石川、癸生川、今村の三名は一回戦から出場。石川は留寿都高校の選手相手に1セットを取ったが、1・3で敗北。今村と癸生川は格上相手に粘ったが、いずれも0・3で初戦敗退となった。シードで二回戦からの登場となった吉田は、勝てばベスト8の全国出場という一戦になった。しかし相手の変則的なスタイルに苦しめられ、吉田本来の強い打球で攻める形を出すことが出来ない。結果は0・3に終わった。一・二年生は来年、念願の「全道一勝」を目指してほしい。  
(文責 小高 幹雄・小野 慎一郎)

## こもれび祭の様子



第15回こもれび祭は保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力により、無事終了致しました。ありがとうございました。なお、今年度のPTA研修会は10月30日(土)を予定しております。保護者の皆様のご参加をお待ちしております。